

## 九州大学応用力学研究所学術研究員公募について

1. 機関名：国立大学法人九州大学
2. 部署名：応用力学研究所 (<http://www.riam.kyushu-u.ac.jp/>)
3. 求人件名：新エネルギー力学部門または再生可能流体エネルギー研究センターの学術研究員 1 名
4. 採用予定日：令和 6 年 4 月 1 日（応相談）
5. 雇用期間：採用日から令和 7 年 3 月 31 日まで

6. 求人内容：

新エネルギー力学部門および再生可能流体エネルギー研究センターの 7 分野では、電力エネルギーの高効率利用、いわゆる「省エネ」に向けて、低損失電力変換パワー半導体製造技術、パワー半導体インテリジェント制御技術、高機能パワー半導体モジュール集積技術、新エネルギーグリッドを支える電力変換システム技術の研究開発および洋上風力エネルギー利用の新システム提案から技術実証に至るまでの研究開発を総合的に推進している。今回は、下記のいずれかの分野が行っている再生可能エネルギー関連の研究に従事し、その推進に貢献する学術研究員を 1 名公募します。各分野の研究内容などに関しては、下記の各々の分野紹介を参照してください。

- 新エネルギー力学部門

- ① 新エネルギー材料工学分野 (<https://sites.google.com/view/kangawalab/>)
- ② エネルギー変換工学分野 (<https://www.riam.kyushu-u.ac.jp/ece/>)
- ③ 新エネルギーシステム工学分野 (<http://www.riam.kyushu-u.ac.jp/rese/>)
- ④ 生命エネルギー工学分野 (<https://www.riam.kyushu-u.ac.jp/be/index.html>)

- 再生可能流体エネルギー研究センター

- ① 海洋再生可能エネルギー工学分野 (<https://sites.google.com/view/hu-lab/>)
- ② 洋上風力エネルギー力学分野 (<https://www.riam.kyushu-u.ac.jp/offshorewind/>)
- ③ 次世代再生可能エネルギー技術分野 (<https://www.riam.kyushu-u.ac.jp/zhz/jp/>)

7. 応募資格：

- 博士の学位を有する者、または着任時までに博士の学位取得見込みの者
- 着任時に、他の職に就いていない者

8. 勤務場所：

〒816-8580 福岡県春日市春日公園 6-1  
九州大学応用力学研究所

9. 待遇

【勤務時間】 専門業務型裁量労働制

【休日休暇】 土日祝日、年末年始、年次有給休暇、夏季休暇等

【給与賞与】 九州大学有期契約職員給与規程の範囲内で日給を決定し、当月分の勤務実績を翌月の 21

日に支給します。(賞与なし)

【福利厚生】雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金

10. 応募・選考・結果通知・連絡先：

【提出書類】

以下の①～④の書類（日本語または英語）一式の PDF ファイル

- ① 履歴書
- ② 研究業績リスト（学術論文（英語・日本語、査読有・無）、国際会議 Proceedings（査読有・無）、原著・編著書、総説・学術資料、特許、その他（掲載決定論文、投稿中論文、講演発表等を含む）に分類）
- ③ 主要な論文 3 編以内
- ④ これまでの研究概要および今後の研究の抱負（A4 用紙サイズで 2 頁以内）

【提出期限】令和 5 年 12 月 15 日（金）15:00 必着

【書類提出先】

九州大学応用力学研究所 教授 齋藤 渉 (E-mail : wataru3.saito@riam.kyushu-u.ac.jp)

※ メールにてお問い合わせください。ファイルアップロード用の URL をお知らせいたします。

※ メール標題に「学術研究員応募」と記載してください。

※ 応募書類等により本学が知り得た個人情報は、今回の選考および採用のためにのみ使用し、選考後に破棄いたします。

【選考方法】

第一次選考 書類選考（書類選考後、面接日時、場所、方法を連絡します）

第二次選考 面接選考（1 月上旬を予定）

※これまでの研究内容、志望理由、抱負等について 20 分程度で説明戴きます。なお、説明・質疑応答は日本語または英語といたします。

※面接試験等実施場所：九州大学応用力学研究所（オンラインで面接を行う場合もあります。）

※面接に伴う交通費等応募に係る費用は自己負担となります。

【問合せ先】

九州大学応用力学研究所 教授 齋藤 渉 (E-mail : wataru3.saito@riam.kyushu-u.ac.jp)

または、希望する研究分野の担当教員

11. その他：

「九州大学における男女共同参画」の基本理念、及び「障害者基本法（昭和 45 年法律第 84 号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和 35 年法律第 123 号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）」の趣旨に則り、教員の選考を行います。

九州大学男女共同参画推進室の活動については以下を参照ください (<https://danjyo.kyushu-u.ac.jp>)。

また、平成 29 年 7 月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。

受動喫煙防止措置の状況 敷地内全面禁煙。